

広島会新聞

創刊号

1994.1.1 発刊

発行所 広島工業大学 広島会
〒731-51 広島市佐伯区三宅2丁目1-1
TEL 0829-21-3121

広島新交通システム「アストラムライン」

新交通システムとは、道路を立体的に利用した専用軌道上を走行する新しいタイプの交通機関であり、安全性・信頼性が高く、電気を動力としてゴムタイヤを使用することから、快適性・低公害性にも優れ、又、バスと鉄道の間程度の輸送力を持っているため、経済性にも優れている。

広島市では、北西部地区の交通問題を抜本的に解消させ、西部丘陵都市の開発ポテンシャルを大幅にアップさせるとともに、企業誘致や住宅立地の促進にインパクトを与えるため、又、平成6年秋の第12回アジア競技大会会場へのアクセスとして、現在新交通システムの建設を行っている。

広島市建設局新交通第一建設事務所 山岡 繁行(第4期生)

それが「アストラムライン」である。

区間としては、中区紙屋町二丁目～安佐南区大塚間の18.4kmであり、建設費(7.1km)、広島市(11.0km)、広島高速交通株(0.3km)の三者が各々施行している。構造は、複線高架式、一部複線地下式であり、駅間距離としては920m程度で、駅数は21駅である。総事業費は1,760億円、一日の利用者71,600人を見込んでおり、平成6年9月初旬開業予定である。

なお、始発本通駅から終点広域公園までの所要時間は約37分であり、6両編成での運行を計画している。

アストラムラインの特徴としては、都心部での都市景観の維持・保全を考慮し一部複線地下式としていること、運転方式及び駅管理方式は、経済性を考慮しワンマン手動運転で有人管理方式であること、又、途中折り返し駅を設置し、ラッシュ時には輸送需要に応じた増便運転を行うこと等である。又、主要駅にはバスターミナルや交通広場を整備し、市民の利便を計るよう計画している。

最後に、平成6年9月初旬の開業時には、多くの方のご利用を心からお待ちしております。



最近の広島
新しい都市
づくり

広域公園

社会人となり既に14年選手になりました。

現在、私は広島市開発局北西部地区建設事務所では広島広域公園の建設に携わっています。

広島広域公園は、広島市街地より北西へ約8km、「広島西部丘陵都市」の中心に位置し、計画面積約59.9haあります。このうち約40ha余りが平成4年4月に開園しました。ここは、Jリーグサッカー等で使用され、「広島ビッグアーチ」と呼ばれる5万人収容の陸上競技場、アジア大会時には開・閉会式と陸上競技、サッカーの決勝が行われる予定です。また、第一球技場、第二球技場も完

広島市開発局北西部地区建設事務所建設課 酒井祥司(第11期生)

成し、おののサッカー、ホッケー会場として利用されます。現在建設中のテニスコートが完成すれば、すべての公園の整備は完了です。我々建設を担当する者は、アジア大会がすぐそこまで近づいていることを実感している今日この頃です。

ここで、アジア大会について紹介します。

アジア大会が日本で開催されるのは、1958年の東京大会以来2回目です。原爆被災という、惨劇を体験し、世界に向かって恒久平和を訴え続けている広島の地で、スポーツを通じ、アジアの人々と交流し理解を深めることは、意義のあることだ

と思います。

第12回アジア競技大会広島1994の開催はもう来年度です。34競技にアジアの各地域から約7300人の選手、役員が集まり、10月2日から16日まで15日間にわたり、熱戦が繰り広げられることとなっています。

皆さんも競技会場にでかけ、声援を送って下さい。

観衆と選手が一体となればきっと素晴らしい大会となるでしょう。



株式会社

荒谷建設コンサルタント

本社 〒730 広島市中区江波西1丁目25番5号

TEL082-292-5481

代表取締役社長 荒谷 壽一

(土・4期 卒業生15名)

架ける、築く、明日を創る



片山ストラテック株式会社

代表取締役社長 菊井正三

本社 大阪市大正区南恵加島6丁目2番21号 〒551 TEL: 06-552-1231(代表)
支店: 東京 営業所: 札幌 仙台 名古屋 福岡 工場: 大阪 東京 赤穂
(広島営業所 広島市中区八丁堀16番14 第2広電ビル TEL 082-221-4838)



大きな信頼 確かな技術

鹿島道路株式会社中国支店

取締役支店長 齊藤 悟

〒730 広島市中区大手町2丁目1番1号(商中日生ビル)
TEL 082-247-1851

広島営業所 〒738 広島県廿日市市佐方 4-9-16 TEL 0829-32-3205

山口営業所 〒747 山口県防府市高倉 2-16-5 TEL 0835-23-6169

岡山営業所 〒710 岡山県倉敷市白楽町川崎528 TEL 086-424-5335

広島営業所 〒683 島根県米子市西福原 858-2 TEL 0859-23-3439

新任の先生より一言



自己紹介

能島暢呂(のじま のぶお)先生

広土会会員の皆様、初めまして。私は平成5年4月から広島工業大学工学部土木工学科でお世話になると同時に、メンバーに加えて頂きました。広土会新聞創刊にあたって寄稿の御指名を受けましたので、この紙面をお借りして、ざっくばらんに自己紹介をさせて頂きたいと思います。

富山県下新川郡生まれの29才独身(この新聞が発行される頃には30才)です。昭和61年に京都大学工学部交通土木工学科を卒業後、大学院に進学し、宇治市にある京都大学防災研究所で都市地震防災に関する問題に取り組み、次のような研究テーマを扱ってきました。

- ・都市地震災害の波及構造のシステム分析
- ・ライフライン系の地震リスク評価および被害定量化
- ・災害情報システム構築のための基礎的研究
- ・地震災害の復旧最適化手法に関する研究
- ・工学的地震危険度解析

現在もこれらの研究は進行中で、様々な形で発展させてゆくつもりです。地震災害に関する研究を行うには、災害現場に実際に足を踏み入れる必要性が出来ます。これまで、1989年伊豆東方沖群発地震、同年ロマ・ブリエタ地震(米国加州)、今年に入ってから釧路沖地震、能登半島沖地震、北海道南西沖地震の調査を行ってきました。また、中山先生、浅野先生らとともに「広島地域都市防災研究所」に参加しており、地域に密着した防災研究を進める努力をしています。

当学科で教育に携わるにあたって目標にしたいのは、「自他ともに納得のゆく教育をする」ことです。これほど困難なことを気易く言わない方が良いのかも知れませんが、理想を高く置き、自己点検のためのキーワードとしてあえて書くことにします。試行錯誤の時期がしばらく続くでしょうが、周囲においてになる先生方から、できるだけ多くを吸収して、力不足を補ってゆきたいと考えています。

余暇の過ごし方は様々ですが、音楽鑑賞の時間が一番長いのではないかと思います。大学時代は、ジャズのビックバンドでトランペットを演奏していましたが、最近は楽器に触れる機会もなく、ジャンルを問わず聞く方に専念しています。CDベスト3は、「Glenn Gould: Goldberg Variations」、「Stevie Wonder: Hotter Than July」、「Clifford Brown: Study in Brown」といったところでしょうか。本では、三木清「人生論ノート」、吉村明「高熱隧道」、サリンジャー「ライ麦畑でつかまえて」などに感銘を受けました。また天候が良く気が向いたときはマウンテンバイクでサイクリングを楽しんでいます。

広土会という組織を通じて縦横の人的つながりを大切にしたいと願っておりますので、このような新聞が創刊され、自己紹介ができたことを喜ばしく思います。これから何かとお目にかかる機会があると思いますので、宜しく願い申し上げます。



広島工大生に一言

水野信二郎(みずの しんじろう)先生

私は、平成4年4月1日に九州大学応用力学研究所から広島工業大学土木工学科に移籍してきました。土木工学科においては、主に水理学を担当しています。九大の頃は海の研究をしていました。具体的に云えば、日本南方を流れる黒潮の流れを流速計で長期間測定したり、四国南方でおよそ5千米の水深にブイを浮かべて台風などの強風の影響を調べたり、波浪計測用ブイを浮かべてブイの運動から波高と波向きを測定し、これらのデータを大学に持ち帰って電子計算機でデータ処理するのが主要な仕事でした。

この様な海洋観測を十年以上続けたので、沖縄だけでも十回は往復しました。この様に普通の大学の先生とは違い、研究室の中よりも海上で生活した経験は沢山持っています。

船の生活と云えば、ロマンを感じる人が多いと思いますが、クイーン・エリザベス2世号の様な豪華な船に乗るわけではなく、一番大変だったのは冬季節風にあつたときです。夕方、風速は30m/sを越える様になり、船のブリッジの窓まで海水の飛沫がやってきて船はまるで木の葉のように波まかせに揺れるだけです。私のベッドは船の先端にあつたのでそこで寝ていましたが、波が船先にあつた度に鋭い金属音が響いた事を記憶しています。翌朝起きてみると、低気圧は去り船は伊豆の天草の沖合に来ていました。天気は昨夜の嵐とはうって変わり、快晴です。この時ほど、乗船者の皆が生きている喜びを感じた事はありませんでした。その日は天草に上陸し、昨夜の苦しかった航海を話しながら、旅館で刺身料理を食べて無事を喜び合った事を思い出します。

この様な体験をした後、広島工業大学にきました。最近環境問題が問題にのぼり、21世紀の重要課題の一つになっています。また、我々が黒潮を実測したものの海洋環境の実態を把握するためですが、授業の中で海と我々の生活とがいかに結びついているのかを時々話していくつもりです。

広島工大の学生は私語は多いけれど、授業態度はおとなしいと思います。これは朝日新聞で読んだ話ですが、文学部の授業でも日本の大学生はおとなしく、殆ど質問がないという事です。他方、「源氏物語」を読む母親などのサークルでは、質問責めであつという間に時間が経過すると書いてありました。従って、日本の大学生が授業でおとなしいのは一般性があり、広島工大の学生に限らないと思います。高校時代の受験勉強主体の教育で、勉強とは先生の云う事を正確に理解する事だと考え、自分達の生活には無関係な事を学んでいると思っているからだと思います。他方、母親などのサークルで質問が多いのは彼女達に生活実感があるためです。本に書いてある事と自分の生活態度や経験との間に違和感があるとすぐにピンとくる何かが有るのです。学生のおかれている現在の教育状況を変える事なしに、表現力の重要性をいくらか説いても難しいのですが、自分の考えている事をきちんと整理して発言できる学生になって欲しいと思います。



在学生より一言

夏期実習 土木工学科3年 長澤 幸

私は、この度、先生の紹介を受け、広島国道工事事務所へ1カ月間、夏期実習に行きました。建設省からは1つの課題が出され、毎日、その課題に取り組んでいました。

また、夏期実習生ということで、新交通システム、三原バイパス、西瀬戸自動車道や、今、建設されている南道路、これから先に建設される自動車道の見学をさせていただきました。新交通システムでは、紙屋町の地下、シールド工区、駅などを、実際目で見て説明していただいたので、とてもわかりやすく、感心することばかりでした。また、三原バイパスでは、トンネルの掘削工事を目にする事ができるという貴重な体験をさせていただきました。西瀬戸自動車道でも、因島大橋の塔に上がることができ、地上145m上から景色をみる事ができました。地上とは違った視点なので、少し怖い反面、楽しませていただきました。

南道路に関しても、五日市の埋立、井口商工センターの道路の中央分離帯が広いこと、西広島バイパスの信号機のあること、観音高架が途中で切れていることなどは、南道路ができるための準備であつたことがわかりました。この様に、道路は、私たちが生まれるずっと前から計画され、どのような道路にするか考えており、何十年も前から道路交通を考えていたことに一番感心しました。

今回の実習を通して道路を学ぶことができ、見る目が変わりました。建設省に実習に行くことができたことを、とても感謝しています。



私の大学生生活

土木工学科3年 馬術部主将 宮脇 則吉

この大学に入って、もう3年になります。進級の方も今は、まずまずで問題なく3年になることができました。今では、土木の色々な分野の中で、自分の好きな分野も見えてきてそれに合ったゼミにも入ることが決まりました。

自分の学生生活は、今述べた学内の生活ともう一つ学外でクラブ活動を行っています。そのクラブの名前は、馬術部です。これを聞くと、多くの人は顔をしかめたり、驚いたりされます。今では、競馬ブームで馬と言われれば、良い印象を、思い浮かべられる人が多いでしょうが裏ではとても大変な、仕事があり、今の活動では、それが主な活動となっています。活動場所は、本学ではなく、沼田にある工大沼田校舎で活動しています。毎日馬に乗るのは、ほんの1時間、のこり時間は、馬屋の掃除、手入れ、餌やり、あとは、毎日当番を組んで泊まりこみをしています。

この様に活動内容は、とても地味ですが、月に一回程度ある試合は、とても華やかで、自分の馬とともに、練習の成果を出すことは、とても気持ちがよいものです。この楽しさがあるからこそ、このクラブを続けてこれたような気がします。

去年は、努力のかいあって全日本大会に出場出来ました。結果の方は、20位くらいとあまりよくなかったのですが、とても良い経験をさせてもらいました。



卒業生より一言

最近の学生に思うこと 村中 昭典(第16期生)

卒業生の皆さんお元気で、御活躍されている事と、拝察致します。我が国の景気もまだまだ厳しい経済状況にあると思いますが、土木業界においては政府の景気向上のための対策としての、公共事業費の増額により、不景気の影響を他の業種に比べて大きな影響を受けずに済んでいると思います。この点を考えますと、昨今の学生の土木離れも少なくなり、土木の時代もまた再来するのではないかと考えております。

私自身も卒業後10年の歳月が過ぎようとしています。今、母校で後輩の指導にあたっていますが過去に比べて技術進歩と共に教育内容も変化しています。最近の学生は、私の学生時代に比べて勉強する範囲も広く大変だと思います。基礎学力は過去の学生に比べて優れていますが、忍耐力や精神力が欠けているように思えます。最近、読んだ鈴木健二「心豊かにする一日一訓の本」の中に次のような一言がありました。「教育とは長い時間をかけて育てあげる事」この言葉がとても印象に残りました。人を育てることは、長い時間と歳月を要するものです。それだけに教育する方も学ぶ方も、努力と忍耐を要するのです。人間とは他の動物に比べ高等すぎる、育てるのに時間がかかりすぎるのです。それなのに、今日ではインスタントばかりで、教育にも性急さのみが求められています。これでは、内容のあるものは育ちません。見せかけの学問や受験テクニックだけ身につけて社会に出てもそのようなものはこの現在の厳しい社会では役に立たないと思います。

これからは社会に役立つような人材を育てて行きたいと考えております。

信頼と実績でお応えしています。

取締役社長 神崎 文一郎

本社 姫路市北条口三丁目22番地
TEL 姫路(0792)23-2021(代表)
FAX 姫路(0792)24-5301

支店 東京・名古屋・大阪・神戸・九州

地球にやさしい開発に取り組む

大新グループ

代表取締役 新田 祐生

中部支店 広島市中区鞆町15-1 ☎(082)227-5611
呉本部 呉市西中央3丁目1番31号 ☎(0823)22-2434
営業所 東京・東北・名古屋・阪神・岡山・福山・呉・広島・山口・九州・四国

土木・建築・電気・機械・環境・情報処理など

総合技術力で21世紀の地域社会をプロデュースします。

取締役社長 白木 堅固

〒734 広島市南区出汐2丁目3番30号
電話 082(255)5501代

大地と語る………

あした
人と自然、明日の夢を

日本橋梁株式会社

取締役社長 工藤 哲

本社 〒552 大阪市港区福崎2丁目1番30号
☎06(571)5511(代表)

東京本社 〒103 東京都中央区日本橋兜町22番6号
☎03(3662)7781(代表)

工場 本社工場・播磨工場・千葉工場
営業所 札幌・仙台・名古屋・広島・九州

支部だより

関東支部より

関東支部副会長 井本 哲則(第3期生)
拝啓 広土会のますますの御発展をお慶び申し上げます。

さて、関東支部は1月14日に、広島より鈴木先生をお招きし、出席者24名にて第10回広土会関東支部総会を開催致しました。その時の模様は、梶野会長の挨拶、吉田先輩の乾杯で始まり、メインは鈴木先生の大学近況報告と続きました。途中で質問や他の先生方の近況に話が広がり、それぞれの大学生活を思い出しなが、例会ははずみました。又、次回の第11回総会の場所は、いつもの東京ガーデンパレス、時期は1月の末頃を予定しています。詳細は追って通知しますのでふるって参集願います。

さて、7月3日の広土会支部長会議に支部長の代理として出席した時のことですが、藤本会長のお話の中に、広土会費の回収が滞っているとのこと。かく云う私も卒業以後は、納付しておらず、4年程前に鈴木先生が来京された折にもこの話があったことを思い出しました。今回もその場で振込用紙に書き込み、幹事の方にお願しようと考えたのですが、後日振り込んで下さいとのこと。東京へ持ち帰って振り込もうと思ひ、つい1カ月余りを経過した後によつと納付した次第です。(20年間消息不明だったがよつと生き返るぞ。)この様に振り込む気持ちは有るものの振込用紙のない人、面倒な人、等々沢山いると思いますので、次回の関東支部総会では、振込用紙を用意してその場で会費を集め、支部がまとめて振り込みを致したいと思ひます。

広土会のますますの御発展を念願しています。

関西支部より

関西支部 魚住 学(第25期生)

今回、平成5年8月22日に平成5年度、広土会関西支部総会を大阪・難波にて開催しました。昨年の恩師皆田教授招待につづき、今年も恩師である島教授をお招きし、盛大に又、無事に終えることが出来ました。内容としては、事前に幹事である片山ストラテック㈱の大田支部長、他が集まり総会の案内状の作成・送付、関西支部名簿の修正、恩師の招待など関西支部の皆さんが集まる準備をしました。これは苦ではなく、連絡時等に先輩達とのコミュニケーションがとれたので、かえって得をしたという思いで準備できました。

総会の様子はというと、各友人同士が2、3人で来られて、その2、3人が5、6組集まったところで、すでに学生時代に「何期の人」「あの先生覚えている」とかのお話で盛り上がり、総会の始まるまでにすでに盛り上がっていたと思います。進行としては、支部長の挨拶、乾杯の音頭、恩師の挨拶(広工大環境工学科の話など)、各自自己紹介(名前、会社名、一言、一発芸)、食事、閉会の挨拶(来年も聞きたい、花見で会おう)と進み、無事平成5年度総会を終えましたが、中にはお酒の入った人も元広工大生が昔ながらの悪友と、今日知り合つて気のあつた者が2次会に繰り出していく姿が見られ、総会という機会があつてよかったと思う反面、心配の気持ちもありました。

感想として先生の講義(話?)もありましたし、お酒もたくさんあったので、皆さん大変盛り上がったと思います。又、1期から5期までの出席が良かったので6期から後の人は今回修正した名簿を参照にして連絡網を固くし、5期までの人に負けず参加していただきたいと、又、総会とは別に「広土会 関西支部 第25期総会」なども聞きたいと思っています。以上で平成5年度 広土会 関西支部総会の報告とさせていただきます。

第2回支部長会議に出席して

岡山支部 森 聖輝(第2期生)

梅雨の合間をぬつた好天の日、何年かぶりに訪れた大学のキャンパス。20数年前の大学生活の思い出が一瞬のうちに眼の前に拡がり、先生、友人達の面影を懐かしんでみる一時であった。

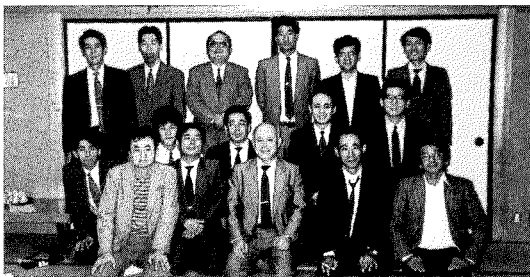
このキャンパスで学んだという連帯感の繋がりをより強めようと発足した広土会の、さらなる発展に向けて開催された支部長会議。親睦会と銘うって飲み会を機に10年前に発足した岡山支部も、2～3年本学の先生を囲んでの飲み会を開催したあとは、全くの休止状態。そんな訳で、岡山支部の活動報告もそこそこに、支部長代理で出席させて戴いた私は、関東・関西・四国・広島県北支部等の活発な活動ぶり、出席者の闊達な御意見を拝聴するのみでした。

今、活動を始めたばかりの同窓会岡山支部との連繋をうまくとりながら、広土会岡山支部会員のためにも、充実した広土会岡山支部づくりをするべく、礎づくりへの第一歩を踏み出さねばと、志を強くして、広島のをあとに、新幹線の車中の人になりました。

第4回山陰支部総会

平成4年10月24日(土) PM6:30～9:30
ホテル「宍道湖」

島先生をお迎えて、久しぶりに総会を開きました。出席したのは14名でありましたが、久しぶりに会う同期生また、先輩や後輩と共に学生時代の思い出や仕事のことなど楽しそうに話し合っていました。



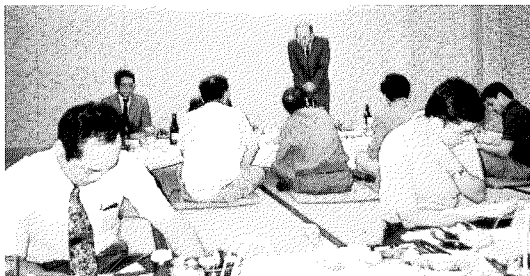
愛媛県支部

愛媛県支部長 鴻海 茂彦(第2期生)

広土会新聞発行にあたり愛媛県支部の紹介をさせていただきます。当支部は昭和50年に結成し現在会員人数162名です。活動内容は毎年夏に総会を開いています。今年も7月24日、ホテルサンルート松山において鈴木先生を迎えて参加人員19名でしたが、夜はおそくまで昔話、情報交換等に話を咲かせて終わりにしては工大節で締められました。その後二次会でカラオケで会員の美声で酔い楽しい時間を過ごしました。当支部も総会の出席率が悪く悩んでいます。広土会は親睦を目的にしているのですから会員の皆様は出席して意見を出していただきたい。工大OBは縦の関係が弱いと思います。広土会で縦の関係を強めて親睦、情報交換に利用していただきたい。当支部も会員の意見を聞きよりよい会にしていきたいと思ひます。当支部もまもなく結成20周年になります。20周年総会を考えております。盛大に行いたいと役員一同考えていますので是非出席して下さい。

当支部に意見のある方は支部長 鴻海 茂彦、事務局 中下元夫に連絡下さい。

広土会会員の皆様のご健康を祈りまして終わりにさせていただきます。



支部の役割

県北支部副支部長 國原 定明(第10期生)

私は昭和53年3月卒業の10期生でございます。

私と広土会の係わりあい、大学に1年生の時の新入生オリゼミでした。広土会の委員を指導学生の先輩が決めるときに、「広土会とは、どんなものか。」と質問したばかりに広土会の委員に選ばれました。そして、卒業までの4年間、広土会の役員として熱中しました。

卒業後も、広島支部の総会へも何度か出席しましたが、和田先輩(県北支部長)の呼び掛けにより県北支部の設立準備からお手伝いをし副支部長として微力ながら務めております。

今、当支部も設立から3年が経ちましたが、支部との活動にもいろいろな問題が出てきました。行事の参加者が少ない、会費の徴収にてまどる、会員全員が集まることがなかなか出来ないなど、これらの悩みは、どの支部にも言えると思います。これからは、広土会本部と各支部との交流や情報交換、各支部どうしの交流や情報交換、現役学生と卒業生との交流などにも取り組みたいと思ひます。

広土会本部と各支部の今後の発展を祈念申し上げます。

「廿日市工土会」の紹介

柳生 道夫(第3期生)

私達は、広島支部の一員として廿日市市に在住もしくは勤務地が廿日市市にある方を対象に地元での会員相互の親睦を深める事を目的に平成元年に「廿日市工土会」を発足しました。現在、会員数は50名で正会員、OB会員、準会員で構成され、春と秋に「ゴルフコンペ」夏と冬に「先生を囲む会」と称して大いに語り大いに飲んでいます。

広土会の卒業生も毎年増え各支部の活動も連絡等大変と思ひます。特に広島支部は、地元であり全国一の会員数です。会員の多い地域あるいは広範囲の地域では、支部を分割化し、ピラミッドを形成すれば広土会は活発化されると思われます。皆さん母校を愛し広土会各支部に積極的に参加して“人の輪”を広げませんか。

「廿日市工土会」では、平成5年、“秋”第7回ゴルフコンペ記念大会を開催します。「廿日市工土会」の行事は必ず若い女性が同伴する事になっています。廿日市市近郊で参加希望の方は準会員として入会していただきます。

もちろん“先生を囲む会”の参加も大歓迎です。

問い合わせ及び入会申込は下記事務所迄ご連絡下さい。

〒738 廿日市市佐方4丁目9番16号

鹿島道路株式会社 広島営業所内「廿日市工土会」事務所
(0829)32-3205

柳生道夫 (第3期生)

各支部、同窓会の活動内容などについての連絡、お知らせ等々ありましたら年刊になると思いますが、この広土会新聞の紙面を広土会会員の方々への情報提供の場としてご利用下さい。

1. 次に掲げる建設事業の諸計画・調査・測量・設計・施工管理

- 橋梁・水門・構造物 ●上水道・下水道
- 道路・河川・砂防 ●港湾・防波堤
- 土質及び基礎 ●環境対策並びに総合開発

2. 工事施工上の各種試験・実験・研究の受託

3. その他一般土木に関する諸計画・調査・測量・設計・施工管理

総合建設コンサルタント

株式会社 ヒロコン

代表取締役社長 毛利 嘉之

本社	〒734 広島市南区宇品東7丁目8-25	☎(082)253-3241℞
岡山支社	〒760 岡山市大供2丁目7-4(高崎ビル)	☎(0862)32-4012
山口支社	〒747 山口県防府市国衙1丁目9-6	☎(0835)23-2354
福山営業所	〒720 福山市三古町4丁目2-5	☎(0849)26-1537
松山営業所	〒790 松山市大街道3丁目6-1(岡崎産業ビル)	☎(0899)34-6525
福岡営業所	〒812 福岡市博多区美野島2丁目3-19	☎(092)451-6345

＜営業種目＞

土木設計部門・地質土質部門・資源開発部門・測量部門・環境調査部門

NP

— 未来をめざす 建設コンサルタント —

株式会社 日本パブリック

代表取締役社長 鈴木富千代

本社	〒105 東京都港区西新橋3丁目24番9号 飯田ビル	☎03(3438)3251℞
支社	東北・関東・北陸・中部・関西・中国・九州	
支店・営業所	札幌・盛岡・山形・福島・埼玉・茨城・千葉・横浜・金沢・滋賀・神戸・北九州	

ひろげます。

遊びの意味、知っていますか？

はやりを追いかけることが遊びではありません。

与えられた休日、を、せつせと消化することも遊びとはいえません。

“人間とは、遊ぶ動物である”と定義したJ・ホイジンガは、日本語における“遊び”の中に、余分な空間、自由な動きという意味があることに特に注目していました。

さて、あなたは本当に遊んでいますか、心に余分な空間(ゆとり)を持っていますか？

私たち日本舗道は、生活基盤に密着したさまざまな施設の建設を通して、遊び心(=ゆとり)をひろげられる暮らしを提案していきたいと考えています。

日本舗道

本社：東京都中央区京橋1-19-11 取締役社長：物部幸保
支店：北海道・東北・関東・北信越・中部・関西・四国・中国・九州

総合建設業
建設大臣許可(特-3)第1678号

明るく 伸びる

株式会社 伏光組

代表取締役会長 伏見 光義
代表取締役社長 伏見 幸彦

本社	広島市西区観音本町一丁目4番12号	電話 232-5371
広島事務所	広島市南区出島一丁目33番61号	電話 253-6161℞
山陰支店	松江府西津田二丁目10番12号	電話(0852)23-5778℞
三次営業所	三次市秋町1042-3番地	電話(08246)7-3116℞
東広島出張所	東広島市西条町御宇宇留940-1番地	電話(0824)23-8884

第1期25周年記念大会

栗本 祐二(第1期生)

平成5年10月30日(土)～31日(日)にかけて土木一期生の卒業25周年記念大会を第一部～第三部に分けて盛大に開催しました。

第一部 10月30日(土) 8:30スタート 記念ゴルフコンペ

鈴木、皆田、伊藤先生を迎え、総勢16名(池田、玉下、大志茂、大田(隆)、大田(満)、仁井田、栗本、末永、古谷、松山、水野、山内、五弓)で広島西カントリークラブにてゴルフを楽しみました。前夜の雨も止みコンディションは上々でしたが成績はいろいろでした。



第二部 10月30日(土) 18:30スタート 記念大会

鈴木、島先生を迎え、宮島対岸の宮浜シーサイドホテル大広間にて、総勢29名の懇親会を開催しました。古谷さんの司会により、大田大会会長の挨拶、鈴木先生の大学の近況、将来展望、卒業生への期待等のお話しと続き、島先生のご発声で乾杯をし、懇談へと入りました。

何せ卒業以来25年ぶりという人なもいて各グループの話は延々と続き、カラオケを用意したが一曲もなして時間制限の2時間はあっという間に過ぎました。竹内さんの音頭によりバンザイ三唱で中じめ、引き続き宿泊用の大部屋に全員入り込み、又々、話しは続きました。近くの部屋に迷惑になるといけないので10時30分には各グループの部屋に帰りそれぞれ深夜まで旧交をあたためました。



第三部 10月31日(日) 8:45スタート 記念植樹祭

9:30大学3号館前に集合して、事前に皆田先生にお願いして植樹してあった記念樹の見学、記念撮影をしました。それから学内見学、屋上から周辺の変りようを見たりして、再会を約束して散会をしました。



忙しい中出席していただいた先生方、ならびに年代的にも出にくい時期にも拘らず出席された同期の皆様にも多大な感謝の意を表すものです。ありがとうございます。

20周年同窓会を振り返って

仁井田 均則(第5期生)

去る9月25日・広島弥生会館で午後6時30分に5期生の卒業20周年同窓会を開催しましたところ、お忙しいにもかかわらず、鈴木健二先生・皆田理先生・伊藤秀敏先生をお迎えし、遠く関西、九州の方々共総勢53名お集まりいただきました。在学当時チューターであった岡野兼夫先生は腰痛のためご出席いただけませんでした。呉々もよろしくとのことでした。先生の早いご回復をお祈りします。

そこで、同窓会に先立って同日の午後3時から広島工業大学の図書館前で、鈴木健二先生のご臨席のもと5期生15名で、しだれ桜を記念植樹しました。その後学校を鈴木先生にご案内していただきましたが、学生の頃より大きく変わった所、昔のままの校舎など懐かしく振り返りました。土木工学科をはじめ大学院が設置され、建築学科が環境デザイン学科に変わり、土木工学科にも女子学生が増えているとのこと。広島工業大学も発展したものです。

さて早いもので、学校を卒業して20年。頭の白くなった人、貫禄のたおじさん。20年経っても、誰もが学生の頃の面影が残っているものです。

学生時代を振り返ってみますと当時の授業の出席はことのほか厳しく、お互いに代返したと、構造力学など欠点の追試をお願いしたり、何かと先生のお手を煩わせた思い出など数限りなくあります。皆の中から20周年に続き、25周年をやってほしい要望があり、満場一致で開くことになり、盛会のうちに無



事終わりました。話しがつきないので皆、流川へと繰り出していきました。

この同窓会を開くにあたって、なんと言っても、個々の名簿の作成が大変でした。広土会の名簿を調べてみれば、多くの人の住所が変わっていました。そこで、同窓会の世話をしていた人だけを18名選び、分担して同窓会員の連絡先の確認をしました。皆、快く引き受けてくれ、積極的に活動してくれたことで、盛大な同窓会を開くことが出来ました。同窓会の開催準備のため、8回余りの会合を開きましたが、仕事の許す限り快く、お集まりいただき、私自身、皆さんの熱意で益々頑張らなければと勇気づけられました。

今回、名簿を整理しておけば、次回の同窓会の時には一部の修正だけで開かれると思います。

これから先、どこで目にかかるかわからない人生です。この会を機に益々のお付き合いが増せば幸いです。



同期会のお知らせ

第2期生 卒業25周年

第6期生 卒業20周年

第16期生 卒業10周年

同窓会が開かれる予定です。

幹事が決まりましたら広島工業大学工学部、土木工学科へお知らせ下さい。

編集後記

広土会新聞を創刊するにあたって、各支部、同窓会、寄稿していただいた広土会OB、また、諸先生方にはお忙しいにもかかわらず、快く私達広土会に御協力いただきありがとうございます。

これからも、いまままでと変わりなくご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

広土会新聞編集委員会

FUJITA

「高」環境づくり フジタ

広島支店 〒730 広島市中区中町2-2 11F (082)244-4131(代表)
本社 〒104 東京都中央区新川1丁目24番4号 (03)3553-4311

信頼に應える 確かな技術

大豊建設株式会社

取締役社長 菊地 修

〒104 東京都中央区新川1丁目24番4号
電話 03 (3553) 4311(代表)

好奇心・向上心・感動

これが私たちの新3Kです。

Kōkishin

Kōjōshin

Kandō

丸磯建設株式会社

本社/東京都品川区南大井6-28-12
☎03-5471-2801
支店/広島・東京・東北・大阪・九州

豊かな社会への道づくり。

フジタ道路株式会社

広島支店

常務取締役支店長 上 枝 隆

広島支店 広島市中区大手町3丁目2-19 〒730
TEL (082)244-3251 FAX (082)245-1392
本社 東京都中央区日本橋3丁目15-8 〒103
TEL (03)3271-7966 FAX (03)3271-7966

☆総合建設コンサルタント☆

測量・設計
地質・調査 “人と技術と自然”の調和をめざして

復建調査設計株式会社

代表取締役社長 羽 原 俊 行

本社: 広島市東区光町二丁目10番11号
〒732 電話 広島(082)288-5151代
支社: 高松・大阪・岡山・福山・山口
事務所: 東京・横浜・名古屋・神戸・松江・徳山・高知・福岡
熊本・長崎・佐世保・大分・鹿児島

公共事業

(生活環境土木工事・災害防除工事)
とともに50年

ライト工業株式会社

中国支店
〒730 広島県広島市中区中町2-2 末広ビル
TEL 082(247)9381(代表) FAX 082(241)7037